

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
子育て・教育・学習	1-1	愛知の少子化対策すすめ隊 ～少子化対策～	愛知県では、県民が家庭を築き安心して子どもを生き育てることができる社会を実現するため、平成27年3月に策定した「あいち はぐみんプラン2015-2019」に基づき、少子化対策を進めています。また、幼児期の学校教育・保育、地域の子どもの子育て支援を総合的に推進する「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月から本格施行されています。講座では、少子化の現状や対策、子育て支援の取組について御説明します。	子育て支援課 計画・推進グループ TEL:052-954-6315 FAX:052-971-5890 kosodate@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-2	「あいち食育いきいきプラン」について	「あいち食育いきいきプラン2020」は、県民の皆さんが「食育」に主体的に取り組んでいただくための指針として、また、県や関係団体等が取組を推進するための基本となるものとして作成しました。この「あいち食育いきいきプラン2020」の内容について御説明します。	食育消費流通課 食育推進グループ TEL:052-954-6396 FAX:052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-5	青年指導者を育てる！ ～地域活動の活性化を目指して～	県教育委員会では、地域活動の核となるべき青年指導者を育成し、彼らに活躍の場を提供するなどのフォローアップをしています。また自立的な活動が進められるよう手助けと後押しをしています。それら一連の取組や実際の講座内容を紹介して、皆さんと若者の地域活動参画について考えるきっかけづくりをします。	教育委員会 生涯学習課 青少年教育・女性指導者支援グループ TEL:052-954-6749 FAX:052-954-6962 syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-6	女性による社会教育活動 ～地域の女性団体を応援します～	女性教育に関連する団体や女性を中心となって活動しているボランティア団体で、運営の仕方やモチベーションの高め方などの悩みはありませんか？県教育委員会が行っている女性教育推進を目的とした事業についてお話ししながら、地域の女性がいきいきと活動していくための方法を、みんなで話し合います。	教育委員会 生涯学習課 青少年教育・女性指導者支援グループ TEL:052-954-6749 FAX:052-954-6962 syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-7	輝く愛知の専門高校 ～スペシャリストの育成～	農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉に関する学科を設置する専門高校は、専門的な学習を通して高度な資格取得や全国の競技大会等においてトップクラスの成績をあげています。生徒の活躍の様子を紹介しながら、愛知の産業を支えるスペシャリストの育成に取り組む専門高校のPRと現状を御説明します。	教育委員会 高等学校教育課 職業指導グループ TEL:052-954-6787 FAX:052-961-4864 kotogakko@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-8	“生きる力を育む”あいちの義務教育	県内小中学校では、児童生徒に「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」といった「生きる力」を育むための、開かれた学校づくりに日々努力をしています。そして、義務教育課では、児童生徒の学力向上、道徳教育や相談活動、生徒指導に関する事業などに取り組んでいます。ここでは、その一端を御紹介します。	教育委員会 義務教育課 振興・調整グループ TEL:052-954-6789 FAX:052-954-6963 gimukyoku@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-9	愛知の特別支援教育	発達障害を含め障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた、適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育に対する理解と認識を深めるため、愛知県で実施している特別支援教育に関する取組について御紹介します。	教育委員会 特別支援教育課 振興・就学グループ TEL:052-954-6792 FAX:052-954-6964 tokubetsushienkyoiku@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-11	スポーツの推進について ～2020年東京オリンピック・パラリンピック に向けた選手強化について～	★おすすめ★ 2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに本県ゆかりの選手を多数輩出するとともに、本県のスポーツ推進を支える好循環を創出するために、強化指定選手の競技力強化と次世代のスポーツ人材育成に向けた取組について御説明します。	教育委員会 保健体育スポーツ課 スポーツグループ TEL:052-954-6797 FAX:052-961-0639 sports@pref.aichi.lg.jp
子育て・教育・学習	1-12	地域で守る子どもの安全 ～学校安全ボランティア(スクールガード) について～	通学路での見守りや登下校の付き添いなど、子どもたちを事件や事故から守る学校安全ボランティア(スクールガード)の活動は、安全で安心な社会を築く大きな力となっています。ここでは、スクールガード活動の意義や目的について御説明し、参加者の皆様と一緒に子どもを守る活動について考える機会とします。	教育委員会 保健体育スポーツ課 健康学習室 安全グループ TEL:052-954-6829 FAX:052-954-6965 kenkogakushu@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-1	人権への気づき	人権問題は、私たちの身近なところに存在し、自分の周辺でいつでも起こりうる問題です。人権にかかわる愛知県の取組を御説明するとともに、日常生活の中にある様々な人権問題の解説を通して、人権について考えるきっかけとなる場を御提供します。	県民総務課 人権推進室 人権推進グループ TEL:052-954-6167 FAX:052-973-3582 jinken@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
福祉・人権・男女共同参画	2-2	男女共同参画社会づくりについて ～すべての人が輝き、多様性に富んだ活 力ある社会をめざして～	男性も女性も、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」。この男女共同参画社会づくりの必要性や県の取組などについて、分かりやすく御説明します。皆様一人一人の意識改革と実践で、より多様な生き方のできる地域社会をともに築きましょう。	男女共同参画推進課 男女共同参画グループ TEL:052-954-6179 FAX:052-954-6951 danjo@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-3	あいちの健康福祉 ～健康福祉ビジョンの推進～	愛知県では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、健康福祉全般にわたる包括的な視点に立ち、将来の健康福祉のあるべき姿や各分野の横断的・重点的な取組の方向性を示すビジョンを策定しています。ビジョンの考え方や各分野の具体的な取組・主要施策等を紹介しながら、ビジョンの概要について御説明します。	医療福祉計画課 企画・調整グループ TEL:052-954-6316 FAX:052-953-6367 iryofukushi@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-4	生活困窮者の方を支え隊 ～生活保護制度等について～	生活保護制度や生活困窮者自立支援制度を紹介し、愛知県が行っている施策等について御説明します。	地域福祉課 生活保護グループ TEL:052-954-6263 FAX:052-954-6945 chiikifukushi@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-7	認知症になっても地域で安心して暮らし 隊(企業、公的機関向け) ～認知症対策～	【対象】企業、公的機関 愛知県では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして、認知症の方やその家族を支えるため、地域支援体制や介護体制の充実を図る等認知症対策を総合的に進めています。これらの事業について御説明するとともに、認知症の方が暮らしやすい地域づくりについて参加者の皆様方と一緒に考えていきたいと思います。	高齢福祉課 介護予防・認知症グループ TEL:052-954-6310 FAX:052-954-6919 korei@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-9	みんなに「ハンセン病のこと」知らせ隊 ～ハンセン病について～	ハンセン病はらい菌による感染症です。その感染力は非常に弱く、発病することはまれで、発病しても早期に治療すれば後遺症もなく治癒します。しかし、ハンセン病は怖い病気という誤解から、ハンセン病にかかった人々は、長い間人権を侵害されてきました。再び過ちを繰り返さないよう、ハンセン病について学んでみませんか。	健康対策課 原爆・難病企画グループ TEL:052-954-6268 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-10	障害を理由とする差別の解消の推進につ いて ～障害者福祉～	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)及び愛知県障害者差別解消推進条例を御存知ですか。法と条例の趣旨・概要、障害を理由とする差別解消の推進を図るための愛知県の取組について御説明します。	障害福祉課 相談支援グループ TEL:052-954-6292 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-11	障害福祉制度について ～障害者福祉～	障害者の福祉施策について、県内の障害のある方の現状を説明し、障害のある方を支援する障害福祉サービス、医療、各種手当など、障害福祉制度の概要を分かりやすく御説明いたします。	障害福祉課 企画・調整グループ TEL:052-954-6294 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp
福祉・人権・男女共同参画	2-12	手話言語と障害者コミュニケーション ～手話言語の普及や障害の特性に応じ たコミュニケーション手段の利用促進につ いて～	「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」を御存知ですか。条例の概要、愛知県の取組等について御説明します。	障害福祉課 地域生活支援グループ TEL:052-954-6697 FAX:052-954-6920 shogai@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-1	国際交流の推進	地域と世界のつながりは、ますます強くなってきています。県国際課はあいち国際戦略プランに基づき、県の国際化を推進する様々な施策を行っているほか、海外との交流、国際理解教育の推進などの地域の国際化推進施策を行っています。具体的な施策を取り上げながら、県の施策の概要を御紹介します。	国際課 国際戦略第二グループ TEL:052-954-6872 FAX:052-951-2590 kokusai@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-2	愛知の歴史を調べる ～県史編さん事業～	愛知県では、原始・古代から現代に至るまでのこの地域の歴史を『愛知県史』全58巻にまとめる修史事業を、平成6年度から行っています。考古、古代史、中世史、近世史、近代史、現代史に加え、民俗、文化財、自然史、更には、この地域の特徴でもある信長、秀吉、家康が活躍した時代を扱う織豊といった各部会に分かれて、県内・外で調査活動を展開しています。こうした調査の状況や結果などを交え、愛知県史編さんについて御説明します。	法務文書課 県史編さん室 企画・刊行グループ TEL:052-972-9171 FAX:052-953-1514 kenshi@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
文化・生活・交流	3-3	スポーツ大会を活かした地域振興～あいちスポーツコミッションの活動について～	愛知県では、全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域の活性化につなげていくことをめざしています。地域の関係者が連携して設立したあいちスポーツコミッションを活用した、アジア競技大会の推進、ラグビーワールドカップ2019の開催支援、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の競技招致及び合宿誘致、FIFAフットサルワールドカップ2020の招致、また、フィギュアスケートのISUグランプリファイナル、マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知や新城ラリーなどの大会を活用した地域活性化への取組など、本県の主な取組を御紹介します。	スポーツ振興課 企画グループ TEL:052-954-6247 調整グループ TEL:052-954-6459 FAX:052-951-1005 sposhin@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-4	アジア競技大会について～アジア競技大会ってどんな大会！？～	アジア最大のスポーツの祭典であるアジア競技大会。2026年に愛知・名古屋で開催されるこの大会は、スポーツ界にとって東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の次なる大きな目標となり、また拡大するアジアとの交流を一層深める機会となるなど大きな意義があります。そこで、この講座では「アジア競技大会とは何か」を皆様に分かりやすく御説明すると共に、愛知県が大会開催に向けて行っている取組についても併せて御紹介します。	アジア競技大会推進課 企画・調整グループ TEL:052-954-6845 FAX:052-951-1006 ag@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-5	東部丘陵線(リニモ)のあらましについて	東部丘陵線(リニモ)とは、日本で初めて実用化された磁気浮上式のリニアモーターカーのことです。名古屋市東部(地下鉄東山線「藤が丘駅」)から長久手市を経て豊田市西部(愛知環状鉄道「八草駅」)までの丘陵地帯を約9kmにわたって運行しています。浮いて走るため、騒音や振動が少なく、乗り心地がとて快適です。また、リニアモーターで走るの、加速もよく、急な坂やカーブでもスムーズに走ることができます。本講座では、東部丘陵線(リニモ)の概要や、リニモ沿線で進められている地域づくりプランなどについて、御説明します。	交通対策課 鉄道第二グループ TEL:052-954-6127 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-6	愛知の空港について～中部国際空港と県営名古屋空港～	我が国の国際的な空の玄関である中部国際空港と、日本初の本格的な小型機の拠点空港である県営名古屋空港。中部地域の発展に不可欠な社会基盤として、両空港が相互に連携・補完して担っている役割や、両空港の状況、県の施策、地域の取組などについて、御紹介します。	航空対策課 利用促進グループ TEL:052-954-6133 FAX:052-961-3247 kouku@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-7	愛知県の観光振興	愛知県では、愛知県観光振興基本条例(平成20年10月制定)に基づき、観光振興施策を総合的・計画的に推進するため、平成28年2月、「あいち観光戦略」を策定しました。ここでは、愛知県の観光の現状と、この戦略に基づく取組を御説明します。	観光振興課 企画グループ TEL:052-954-6354 FAX:052-973-3584 kanko@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-8	NPOと行政の協働について	愛知県では、「あいち協働ルールブック2004」を活用し、行政とNPOとの協働を推進するとともに、NPOとのより良い協働に向け、対話の場などの様々な取組を行っています。協働の必要性や「協働ルールブック」の内容などについて、NPOの基礎知識を交えながら、御説明します。	社会活動推進課 NPOグループ TEL:052-961-8100 FAX:052-961-2315 npo-plaza@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-9	多文化共生社会づくりの推進について	愛知県には、現在約22万人の外国の方が暮らしており、国籍などのちがいがいかかわらず、すべての県民の皆様が多様な価値観を認め合いながら、ともに生き、ともに輝き、ともに安心して暮らせる多文化共生の社会づくりが求められています。多文化共生社会づくりを推進するための、本県の主な取組を御紹介します。	社会活動推進課 多文化共生推進室 多文化共生推進グループ TEL:052-954-6138 FAX:052-971-8736 tabunka@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-10	あいちトリエンナーレについて	あいちトリエンナーレは、3年に1度、愛知県で開催する国内最大級の国際的な現代アートの祭典です。現代美術に加え、ダンス・演劇・オペラなどの舞台芸術を同時展開します。また、まちなかでの作品展示やさまざまな普及教育プログラムがあることも大きな特徴です。開催意義や概要、あいちトリエンナーレ2016の様子や2019に向けての取組を御紹介します。	文化芸術課 トリエンナーレ推進室 調整グループ TEL:052-971-6182 FAX:052-971-6115 triennale@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-11	愛知県美術館出前講座～美術の楽しみ方、美術館の活用法～	愛知県美術館では、20世紀の美術を中心とした作品を収集してコレクション展で公開するとともに、幅広いテーマで企画展を開催し、また、各種の教育普及事業を実施しています。コレクションの特色や企画展、教育普及事業などについて紹介しながら、団体鑑賞を始めとする美術館の活用方法を御説明します。	愛知芸術文化センター 愛知県美術館 企画業務課・業務グループ TEL:052-971-5511(内線311) FAX:052-971-5617 apma-webmaster@aac.pref.aichi.jp
文化・生活・交流	3-13	もっと知りたい！愛知のやきもの～歴史と今～	愛知県のやきものづくりには、千年以上の長い歴史があります。陶磁美術館の常設展示「もっと伝えたい！愛知のやきもの」では、瀬戸焼や常滑焼をはじめとする愛知のやきもの「歴史」と「今」を紹介しています。本講座はこの展示の出張版として、実物教材「携帯型学習キット」等を鑑賞しながら、愛知のやきもの歴史と今を学習します。	愛知県陶磁美術館 学芸課・学芸グループ TEL:0561-84-7474(内線360) FAX:0561-84-4932 touji@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
文化・生活・交流	3-14	統計からみる「あいち経済」の動き ～経済指標と景気動向～	県民生活は、消費や生産、雇用など様々な経済的要因の中で、景気の動きの影響を大きく受けています。この講座では、愛知県経済の現状を把握するために、各種の経済指標を通じて、現在の景気動向について御説明します。	統計課 地域経済グループ TEL:052-954-6109 FAX:052-954-6907 toukei@pref.aichi.lg.jp
文化・生活・交流	3-15	あいちばん ～統計でみるあいちの姿～	近年、人口統計や経済統計など、統計データについての注目が高まっています。ここでは、愛知県が全国第1位となっている項目を中心に最近の統計調査の結果を見ていくことで、統計からみた愛知県の現状をお話していきます。また、これらの調査結果がどのように作成されたかを説明することで、統計の見方についても解説していきます。(特に興味がある項目がある場合は、なるべくその統計分野を中心にお話しすることも可能ですので、気軽に御連絡ください。)	統計課 資料・普及グループ TEL:052-954-6108 FAX:052-954-6907 toukei@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-2	地籍調査について ～地籍調査って何？なぜ必要なの？～	地籍調査とは、国土調査法に基づき、市町村が実施主体となり、土地の基礎的情報である一筆ごとの土地の地番、地目、境界、面積や所有者などを明確にする事業を言います。現在、登記所にある地図の約半分は、明治時代の地租改正によって作られた地図(公図)をもとにしたもので、土地の境界が不明確であったり、測量も不正確であったりするため、土地の正確な情報(地籍)を把握することができません。災害への備えとなる、地籍調査の必要性について御説明します。	土地水資源課 計画・調査グループ TEL:052-954-6082 FAX:052-961-3293 tochimizu@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-3	～社会資本整備の基本方針～ 愛知県建設部方針2020	本県の産業や県民生活を支える社会資本の整備について、地震・津波災害、風水害・土砂災害、インフラ老朽化の対策による【防御力】【保全力】、モノづくりあいちを支え、リニア新時代を展望したあいちの【成長力】【魅力】を強化することを理念に、愛知県建設部が進める事業・施策の方向性や取組方針を御説明します。	建設企画課 企画第二グループ TEL:052-954-6611 FAX:052-961-7028 kensetsu-kikaku@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-4	あいちの都市計画	都市計画は、県民の皆さんが「安全で、住みやすく、働きやすい都市」を目指して定めるまちづくりの計画です。都市の土地利用や道路・公園・下水道などの都市施設、市街地を面的に整備する市街地開発事業に関する計画を一体的に定めています。こうした都市計画の仕組みや取組について御説明します。	都市計画課 企画・調査グループ TEL:052-954-6516 FAX:052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-7	お店の顔・会社の顔 屋外広告物を正しく設置しましょう ～景観に調和した屋外広告物 安全な屋外広告物～	街には様々な屋外広告物(看板)が設置されています。屋外広告物は日常に必要な情報を提供し、街に生き生きとした表情をもたらします。一方、屋外広告物の中には周囲の景観に調和しないもの、老朽化して落下や倒壊のおそれのあるものもあります。屋外広告物を設置するときの基本的なルールや景観に調和した屋外広告物を御紹介するとともに、安全確保の必要性などを御説明します。	公園緑地課 景観グループ TEL:052-954-6612 FAX:052-953-5329 koen@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-9	循環型社会を支える下水道	下水道は生活環境の改善、川や海の水質保全、雨水浸水対策等の様々な役割を担っています。また、下水汚泥の有効利用等、循環型社会づくりに貢献しています。ここでは、下水道の仕組みと役割、下水汚泥の有効利用、下水道と地球温暖化対策などについて御説明します。	下水道課 企画調査グループ TEL:052-954-6531 FAX:052-972-6416 gesuido@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-11	あいちの道づくり	道路は、通勤・通学や買い物、旅行など家の周りの路地から高速道路に至るまで、私たちの生活には、なくてはならない公共の施設です。愛知県にはどんな道路があるのか、これまで整備された道路が、どのような効果を生んでいるのか、また、今、道路にはどんな課題があり、どのように解決しようとしているのかについて、事例を交えながら御説明します。	道路建設課 企画・環境対策グループ TEL:052-954-6541 FAX:052-972-6417 dourokensetsu@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-12	あいちの河川と海岸	愛知県の河川と海岸についての様々な情報を提供します。河川・海岸の整備、整備の計画、総合治水対策、減災対策、多自然川づくり等、防災面、環境面での河川・海岸の持つ様々な役割などについて御説明します。	河川課 企画グループ TEL:052-954-6553 FAX:052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-13	あいちの港湾 ～みんなの生活を支えるみなと～	愛知県には、貨物量、貿易額日本一の名古屋港を始め、衣浦港、三河港といった港湾があります。日常生活ではなかなか関わりにくい港湾について、整備の重要性をお伝えします。また、津波、高潮といった災害に対する備え、良好な海域環境の保全に対する取組を御紹介します。	港湾課 業務・調整グループ TEL:052-954-6562 FAX:052-953-1793 kowan@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
まちづくり	4-14	あいちの住まい・まちづくり	愛知県では、県内の住まい・まちづくり施策を総合的・計画的に進めるための基本計画として「愛知県住生活基本計画2025」を平成29年3月に策定しました。計画で示した基本的な方針「『安全・安心』に暮らす」、「住まいを『未来』へつなぐ」、「あいちの『魅力』を高める」に基づく県の取組を御紹介します。	住宅計画課 企画グループ TEL:052-954-6567 FAX:052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-16	公営住宅制度について	愛知県内には、住宅に困窮する低額所得者を対象に低廉な家賃で住まいを提供する公営住宅があり、県や市町村により建設されています。これらの公営住宅の状況や入居資格などの制度の概要について御説明します。	公営住宅課 計画・指導グループ TEL:052-954-6573 FAX:052-951-3421 koeijutaku@pref.aichi.lg.jp
まちづくり	4-17	あいちの建築行政 ～建築についてのさまざまな法律～	愛知県の建築行政についての様々な情報を提供します。 建築基準法、建築士法、宅地造成等規制法、都市計画法に基づく開発許可、などについて御説明します。	建築指導課 業務・管理グループ TEL:052-954-6585 FAX:052-951-0840 kenchikushido@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-1	愛知県地域保健医療計画について	医療計画は、医療法に基づき、地域の実情に応じて、当該都道府県における医療提供体制の確保を目的に策定するものです。 医療計画に記載している、5疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患)、5事業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療)及び在宅医療の医療連携体制等について、御説明します。	医療福祉計画課 医療計画グループ TEL:052-954-6265 FAX:052-953-6367 iryofukushi@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-2	愛知県地域医療構想について	急速に少子高齢化が進行する中、平成37年(2025年)にはいわゆる団塊の世代の方々が75歳以上となり、医療や介護を必要とする高齢者が大幅に増加し、医療ニーズ及び慢性的な疾病や複数の疾病を抱える患者の増加による疾病構造の変化が見込まれています。 こうした状況を見据え、地域にふさわしいバランスのとれた病床の機能の分化と連携を進め、効率的で質の高い医療提供体制を構築するため、平成28年10月に医療法に基づき策定された「愛知県地域医療構想」について、御説明します。	医療福祉計画課 医療計画グループ TEL:052-954-6265 FAX:052-953-6367 iryofukushi@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-4	地域包括ケアシステムの構築 ～地域で安心して暮らし続けるために～	急速に高齢化が進行する中、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくためには、医療・介護・予防・生活支援・住まいを切れ目なく一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築することが急務とされています。 愛知県の地域包括ケアシステム構築に向けた取組として、「あいちの地域包括ケアを考える懇談会」による検討や、モデル事業の実施等について、分かりやすく御説明します。	医療福祉計画課 地域包括ケア推進室 地域包括ケアグループ TEL:052-954-6228 FAX:052-953-6367 chiikihoukatu@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-5	ひきこもりについて、みんなで考え隊 ～ひきこもり支援～	ひきこもりは、何らかの事情によって人とつながること、社会とつながることが困難になっている状態です。社会に生きづらさを抱え、ひきこもり状態にある方やその家族への支援施策について御説明します。	障害福祉課 こころの健康推進室 こころの健康推進グループ TEL:052-954-6621 FAX:052-954-6920 kokoro@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-6	自殺をみんなで防ぎ隊 ～自殺問題～	自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、様々な悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」であるということをお伝えします。 自殺に対する誤解や偏見をなくし、自殺を防止するための愛知県の取組について、御説明します。	障害福祉課 こころの健康推進室 こころの健康推進グループ TEL:052-954-6621 FAX:052-954-6920 kokoro@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-7	アルコール健康障害対策について ～アルコール健康障害～	アルコール依存症は本人の意志や性格の問題ではなく、お酒の量をコントロールできなくなる脳の病気であるということをお伝えします。 アルコール依存症の正しい知識と本県のアルコール健康障害に対する取組について御説明します。	障害福祉課 こころの健康推進室 こころの健康推進グループ TEL:052-954-6621 FAX:052-954-6920 kokoro@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-8	「健康日本21あいち新計画」お知らせ 隊 ～健康づくりについて～	愛知県では、健康長寿あいちの実現(健康寿命の延伸と健康格差の縮小)を目指し「健康日本21あいち新計画」に基づき、県民の健康づくりを推進しておりますが、健康寿命の延伸による健康長寿あいちの実現に向け、あいち健康マイレージ事業など、様々な取組についてPRしながら御説明いたします。	健康対策課 健康づくりグループ TEL:052-954-6269 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
健康・医療	5-9	あいち健康プラザへ行き隊 ～楽しい健康づくり～	あいち健康プラザは、運動施設、宿泊施設などを有する県民の健康づくりを総合的に推進する拠点施設です。あいち健康プラザが持つ様々な機能を紹介するとともに、楽しく健康づくりへ歩み出すきっかけとしてあいち健康プラザを上手に活用する方法を御説明いたします。	健康対策課 健康プラザグループ TEL:052-954-6870 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-10	「歯科口腔保健基本計画」お知らせし隊 ～歯と口の健康づくり～	愛知県では、歯と口の健康づくりを通じて、8020の達成など健康で質の高い生活の実現を目指しています。乳幼児期から高齢期まで生涯にわたる歯科口腔保健の取組についてPRL御説明いたします。	健康対策課 歯科・栄養グループ TEL:052-954-6271 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-11	肝炎をみんなで正しく理解しましょう	B型・C型肝炎の持続感染者は、全国で300万人以上と推定されています。自覚症状がないことから感染に気づかない人もおり、放置しておくと肝炎から肝硬変・肝がんへと重症化する疾病ですが、早期発見し適切に治療すれば治癒する可能性も高くなっています。 この講座では、肝炎の正しい知識と県の肝炎対策について御説明いたします。	健康対策課 結核・肝炎グループ TEL:052-954-6626 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp ※名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市)は対象外となります。各市(区)の保健所へお問合せください。
健康・医療	5-13	冬の感染症について知らせ隊 ～感染性胃腸炎・インフルエンザ対策を中心に～	感染性胃腸炎や季節性インフルエンザ等の感染症の流行状況や、うつらない・うつさないための感染予防対策について御説明します。	健康対策課 感染症グループ TEL:052-954-6272 FAX:052-954-6917 kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp
健康・医療	5-15	手洗いの大切さ知ってもらい隊 ～食の安全性の確保について～	《体験あり》 食中毒の予防に大切な手洗いの方法について、御説明します。 ブラックライトに反応するローション(仮想の汚れ)を塗って、手を洗い、ブラックライトに当てて光る部分(洗い残し部分)があるかチェックする等、実際に手洗いを行いながら正しい手洗い方法について御説明します。	生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL:052-954-6297 FAX:052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-3	ストップ・ザ 交通事故	交通事故に遭わないためには、どんなことに気をつければよいのでしょうか。交通事故に関する様々なデータを交え、「高齢者の交通事故」「交差点事故」を中心に、身近なところに潜む危険性と、交通事故の回避方法を御説明するとともに、交通事故死者数減少へ向けた愛知県の取組について御紹介します。	地域安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 chiikianzen@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-4	交差点事故防止出張講座 ～歩行環境シミュレータを体験してみませんか～	《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 交差点の危険性を理解し、道路の安全な横断の方法を身に付けていただくため、参加体験型の交差点事故防止出張講座を実施します。 講座では、愛知県内の交差点事故の特徴に関する簡単な説明のほか、より現実に近い交差点の環境を疑似体験することができる「歩行環境シミュレータ(わたりジョーズ君)」によるリアルな交差点横断の体験を通して、安全な道路横断方法について学んでいただけます。	地域安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 chiikianzen@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-5	自転車安全利用出張講座 ～自転車シミュレータを体験してみませんか～	《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 自転車の正しい利用ルールと安全な通行方法を学んでいただくため、参加体験型の自転車安全利用出張講座を実施します。講座では、自転車走行を疑似体験できる「自転車シミュレータ」を活用し、その体験結果の解説を通じて、自転車の安全な利用方法を身に付けていただきます。	地域安全課 交通安全グループ TEL:052-954-6177 FAX:052-954-6910 chiikianzen@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
安全情報	6-6	愛知県の地震防災対策について ～地震被害予測調査結果と第3次あいち 地震対策アクションプラン等について～	南海トラフ地震等の発生が危惧されるなか、平成26年5月に公表した地震被害予測調査結果や愛知県地震防災対策の行動計画である「第3次あいち地震対策アクションプラン」について御説明します。	防災危機管理課 政策・企画グループ TEL:052-954-6191 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-7	防災・減災お役立ちガイド ～個人や家庭でできる災害への備えにつ いて～	南海トラフ地震の発生が危惧され、また台風や集中豪雨による被害も大きくなっている中、防災・減災に対する意識を高めていただくため、地震や風水害の基礎知識を始め、家具の固定や食料の備蓄などの個人や家庭でできる災害への備えや地域における防災活動などについて御説明します。	防災危機管理課 啓発グループ TEL:052-954-6190 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-8	国民保護って何？	国民保護とは、国民保護法に基づき、外国からの武力攻撃や大規模テロ等から国民の生命、身体及び財産を保護することをいい、万が一、こうした事態が発生した場合、国民保護措置を迅速・的確に行うため、本県では愛知県国民保護計画を作成しています。この講座では、計画の概要を始め、国民保護のしくみと役割を御説明します。	防災危機管理課 危機管理・国民保護グループ TEL:052-954-6143 FAX:052-954-6911 bosai@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-9	愛知県の防災体制について	大きな災害が起こった時などに設置する災害対策本部は、愛知県の災害応急対策の中核として様々な役割を果たします。そんな災害対策本部の役割を中心に、災害時における県の役割、業務内容など、愛知県の災害応急対策の概要について御説明します。	災害対策課 調整グループ TEL:052-954-6192 FAX:052-954-6912 saigaitaisaku@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-10	避難所運営ゲーム(HUG)って何？ ～避難所を模擬体験してみよう～	《体験あり》 地震災害時等に市町村に開設される避難所は、被災者が生活再建を始めるための地域防災拠点として大きな役割を担っており、その運営は、被災者が中心となって行います。そこで、静岡県が作成したHUGを通して、避難所での生活や出来事を模擬体験してもらい、避難所の運営や役割に対する理解を深めるためのお手伝いをします。	災害対策課 支援グループ TEL:052-954-6149 FAX:052-954-6912 saigaitaisaku@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-11	地域の安心・安全を守る組織『消防団』	歴史と伝統のある消防団。火災を始めとする各種災害から地域住民を守る消防団は、全国で約86万人、本県でも約2万3千名が活躍していますが、近年では社会情勢の変化等により、消防団員数が減少しています。消防団の活性化、地域防災力の向上を図るため、消防団活動や消防団の魅力などを分かりやすく御説明します。	消防保安課 消防・広域化グループ TEL:052-954-6195 FAX:052-954-6913 shobohoan@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-12	安心して食べていただき隊 ～食の安全性の確保について～	食中毒の予防、食品添加物・アレルギー物質、食品表示(衛生に関する部分)など、県民の皆様に身近な食の安全に関する話題や、「あいち食の安全・安心推進アクションプラン」に基づいた食の安全・安心確保のための県の取組等について御説明します。	生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL:052-954-6297 FAX:052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-15	あいちの防災まちづくり	《体験あり》 近い将来発生が危惧される東海・東南海・南海地震などの巨大地震に対し、命を守るために、我が家の備えを日頃から如何にするか、またそのための耐震化支援制度などを分かり易く御紹介します。	住宅計画課 防災まちづくりグループ TEL:052-954-6549 FAX:052-961-8145 jutakuikaku@pref.aichi.lg.jp
安全情報	6-16	県営水道の水質管理 ～安全でより質の高い水道水の供給を目 指して～	水道水について、水の流れに沿って、水源(ダム、河川等)から浄水場・市町等への受け渡し地点を経て、皆様のご家庭に届くまでに行っている水質検査や浄水場での水処理、法律(水道法)で定められている水質基準の解説及び検査方法について、分かりやすく御説明して、県営水道の水質管理を御理解いただきます。	水質試験所 管理・生物検査グループ TEL:0561-38-8677(内線21) FAX:0561-38-8679 suishitsushiken@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-1	「食と緑の基本計画2020」について ～食と緑が支える豊かな「あいち」をめざ して～	平成28年3月に策定した「食と緑の基本計画2020」について御説明し、皆さんと協働して取り組む内容について意見交換を行います。	農林政策課 企画グループ TEL:052-954-6395 FAX:052-954-6928 nourin@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
農林水産	7-4	あいちの茶について	愛知県の茶生産は西三河地域から東三河地域にかけて、沿岸から山間地へと広がっており、それぞれの地域において地形・気候の特徴を活かした栽培が行われています。 そこで、都道府県別では全国第2位の生産量を誇るてん茶(抹茶の原料)や、普通せん茶、深蒸しせん茶、かぶせ茶、有機栽培茶、紅茶など県内で生産されている多種多様なあいちの茶の特徴等について御説明します。	園芸農産課 特用作物グループ TEL: 052-954-6416 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-5	愛知のお米について	お米は、日本人の主食であり、最も重要な農作物の1つです。そのため、生産者の皆さんが安定して栽培でき、消費者の皆さんが安心して食べていただけるように、法律や各種制度が存在しています。 また、お米は愛知県の農産物の中で最も産出額が高い品目です。そこで、愛知県のお米の栽培状況や各種制度に関する県の取組について御紹介します。	園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL: 052-954-6420 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-6	あいちの小麦「きぬあかり」について	「きぬあかり」は、愛知県が育成した小麦の品種で、平成24年産から本格的な栽培が始まりました。色が明るく、なめらかで、コシのあるうどんができ、収量は今までの主要品種より極めて高いことから、県内作付の8割を占めるまで拡大しています。 そこで、「きぬあかり」の特性や普及状況について御紹介します。	園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL: 052-954-6420 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-7	あいちの果物の話	愛知県では、みかんや、かき、ぶどう、いちじくなど多種類の果物が栽培され、一年を通して様々な果物を食べることができます。こうしたあいちの果物の魅力や、それを支える取組、さらにはあいちの果物に関するイベント等を御紹介します。	園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL: 052-954-6418 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-8	あいちの伝統野菜って何！！	愛知県では、①今から50年前には栽培されていたもの、②地名、人名など愛知県に由来しているもの、③今でも種や苗があるもの、④種や生産物が手に入るものを条件にあいちの伝統野菜を選定しました。現在、21品種35品目が選定されています。あいちの伝統野菜をはじめ、愛知で作られる野菜を身近に感じていただきたいと思います。	園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL: 052-954-6418 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-9	愛知の花は日本一！	愛知県は日本一の花き生産を誇るとともに、生産から消費までの花き関係者が消費拡大に向けた様々な取組を行っています。キク、バラ、観葉植物、洋らんを始めとした花き生産の現状や最新の生産技術の概要、花きイベントや「花いっぱい県民運動」の推進などの取組について御紹介します。	園芸農産課 花きグループ TEL: 052-954-6419 FAX: 052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-10	国産飼料の活用について	家畜の飼料となるトウモロコシなどの穀物や乾草の多くは、外国から輸入されています。その一方で、飼料の自給率を高めるため、飼料用稲や食品の加工残さなどの国産飼料の活用が進められています。 こうした国産飼料の生産や利用の取組について御説明します。	畜産課 畜政環境・飼料グループ TEL: 052-954-6425 FAX: 052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-11	資源としての家畜ふん尿	家畜のふん尿は、多くの肥料成分を含むことから、たい肥として畑や水田の土づくりに有効利用されています。また、最近では電力や熱としてエネルギー利用を図ろうとする動きもあります。 こうした家畜ふん尿による資源循環・リサイクルの取組を御説明します。	畜産課 畜政環境・飼料グループ TEL: 052-954-6425 FAX: 052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-12	スーパーカウを増やせ～乳用牛改良と愛知県の取組～	畜産総合センターでは、北米の高能力乳用牛(スーパーカウ)の受精卵を輸入し、産まれた雌牛を改良の基礎牛として活用することで、県内酪農家に優秀な乳用牛を供給して農家の改良を支援する取組を実施しています。 本講座では、乳用牛改良の現状や畜産総合センターの役割を分かりやすく御紹介します。	畜産総合センター 種畜部酪農課 酪農グループ TEL: 0564-21-0201(内線27) FAX: 0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-13	系統豚を利用した豚肉の生産	愛知県では全国で唯一豚肉生産の素豚となる3品種の系統豚を所有し、県下の生産者に譲渡しています。これら系統豚の組み合わせでできる豚肉(三元豚)がおいしい豚肉として食卓に提供されています。 ここでは、愛知県の系統豚(愛称「愛とん」)や、豚生産の話を図表、写真等使って分かりやすく御説明します。	畜産総合センター 種畜部養豚課 養豚グループ TEL: 0564-21-0201(内線25) FAX: 0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-14	牛の受精卵移植	畜産総合センターでは、ET(EMBRYO TRANSFER: 受精卵移植)技術を用い牛の改良・増殖を行っています。 優良種畜のホルスタイン雌牛と黒毛和種雌牛から受精卵を採取し、県内の農家に供給しています。ET車で農家所有牛での採卵も行っています。ここでは、ET技術の概要を分かりやすく御紹介します。	畜産総合センター 技術部人工妊娠課 人工妊娠グループ TEL: 0564-21-0201(内線28) FAX: 0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
農林水産	7-15	地鶏の王様 名古屋コーチン ～名古屋コーチンの改良の歴史と特徴～	明治より養鶏王国愛知を牽引した名古屋コーチンですが、昭和30年代後半になると外国鶏に押されて衰退します。昔ながらの「かしわ」の味を求める消費者の声に応え、愛知県は名古屋コーチンの改良と復活に着手、本県の特産品として民間へのヒナの供給を行っています。この名古屋コーチンの歴史と特徴について、解説します。	畜産総合センター種鶏場 種鶏課 種鶏グループ TEL: 0566-76-3369 FAX: 0566-76-4851 syukeijo@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-17	水産技術研究の現状 ～水産試験場の取組～	水産業は生物多様性の上に成り立っています。水産試験場では干潟・藻場の保全、再生研究を始め、イカナゴ、トラフグ、アサリなど水産資源の持続的利用の研究、高品質で安全なノリ、ウナギ、キンギョ、マスなどの養殖技術の開発などの試験研究を行っています。試験研究の概要について御紹介します。	水産試験場 企画情報部企画普及グループ TEL: 0533-68-5198 FAX: 0533-67-2664 suisanshiken@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-18	農地・水・環境を守ろう！ ～農村環境の持つはたらきと未来につなぐ地域の取組～	農地や農業用水などは食料を生産するだけでなく、多様な生物の生息、県土の保全、景観形成など様々な機能を有しています。この農地や農業用水路などを地域ぐるみで守る活動を支援する「多面的機能支払交付金」の仕組みと代表的な取組を御紹介します。	農地計画課 企画・調査グループ TEL: 052-954-6429 FAX: 052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-19	水土里のオアシス ため池 ～その秘密に迫る～	農業用水を供給することを目的に造られたため池は、多様な生物の棲処、地域住民の憩いの場、洪水の緩和など、様々な恵みを地域に提供しています。こうした、農業用ため池の役割と共に、地域の財産であるため池を保全するために実施されている池干しなども御紹介します。	農地計画課 排水対策グループ TEL: 052-954-6432 FAX: 052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-20	実りある大地と暮らしを取り戻すために	東日本大震災の被災地域は、日本有数の穀倉地帯であり、農業を生業(なりわい)とする人も多く、復興にあたっては、生活基盤である農地等の復旧が重要です。本県では、被災直後から職員を派遣し、現地の復興支援にあたっています。この講座では、農業・農村・農家を中心に、被災直後の状況や復旧、復興対策への取組や、人々の営みを御報告します。	農地計画課 排水対策グループ TEL: 052-954-6432 FAX: 052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-21	大地を潤す農業用水 ～大規模農業用水の歴史～	愛知県では木曾川、矢作川、豊川などの豊かな水を利用して、古くから多くの農業用水が開削されてきました。明治用水、愛知用水、豊川用水など連綿と続く農業用水の開発は、農業のみならず「ものづくり日本一」の愛知県の発展の礎となっています。こうした農業用水の歴史や重要性を御説明します。	農地計画課 計画グループ TEL: 052-954-6431 FAX: 052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-22	農村の環境整備	ため池や水路などの農業水利施設は、水に親しめる身近な場所であるとともに、多様な生物が生息するビオトープでもあります。愛知県では、生態系や景観に配慮し、安らぎと潤いのある親水空間を持った農業水利施設の整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 環境整備・単県グループ TEL: 052-954-6439 FAX: 052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-23	食料等の生産基盤の整備	農産物を安定して供給するためには、生産性を向上させる必要があります。愛知県では、農作物の輸送・作業機械の移動に使う農道、農業用水をほ場に送る用水路や余分な雨水を流す排水路などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 生産基盤・団体営グループ TEL: 052-954-6438 FAX: 052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-24	農村地域の自然災害の防止	大規模地震や豪雨による洪水の被害が心配されています。愛知県では、自然災害から地域を守るため、ため池や排水路、排水機場などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 防災グループ TEL: 052-954-6440 FAX: 052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-25	県有林における森林整備活動へのお誘い	愛知県では、NPOや企業等が自主的に森林整備活動を行う場として県有林を提供しています。森林の様々な役割を紹介しながら、県有林での森林整備活動の事例、活動の進め方、手続きについて御説明します。	林務課 県有林グループ TEL: 052-954-6446 FAX: 052-954-6936 rinmu@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
農林水産	7-26	森林・林業及び木材利用の重要性 ～森林の多面的機能について～	森林は、水源かん養や県土保全、地球温暖化防止など、私たちの豊かな生活を支える様々な働きをしています。そこで、本県の森林・林業の現状や大切さを理解していただくため、森林の働きや山の仕事について御紹介するとともに、木材(とりわけ県産木材)を利用することの意義やその活用事例などについて御説明します。	林務課 普及グループ TEL:052-954-6444 FAX:052-954-6936 rinmu@pref.aichi.lg.jp
農林水産	7-27	海上の森の保全と活用の取組	≪体験あり≫ あいち海上の森センターが、①海上の森を愛知万博記念の森として保全していること、②海上の森を森林や里山に関する学習と交流の場として活用していることや、取組について、分かりやすく御説明し、意見交換も行います。	あいち海上の森センター 保全・活用グループ TEL:0561-86-0606 FAX:0561-85-1841 kaisho@pref.aichi.lg.jp
環境	8-1	「エコ モビリティ ライフ」のすすめ ～はじめよう 環境にやさしい交通行動～	「エコ モビリティ ライフ」とは、環境(エコロジー)の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマと電車、バスなどの公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイルです。「エコ モビリティ ライフ」の実践は、地球温暖化や交通事故・交通渋滞などの解決や、安全で健康的な県民生活の実現につながります。本講座では、「エコ モビリティ ライフ」の普及・定着に向けた取組や実践についてお話しします。	交通対策課 エコモビリティライフ推進グループ TEL:052-954-6125 FAX:052-961-3248 kotsu@pref.aichi.lg.jp
環境	8-5	環境アセスメント制度について	環境アセスメント(環境影響評価)は、大規模な開発事業について、事業者自らが環境への影響を事前に調査・予測・評価し行政や地域の皆様などの意見を聴くことにより、環境保全上より望ましいものとするための仕組みです。この講座では、愛知県における環境アセスメントの制度について御説明します。	環境活動推進課 環境影響評価グループ TEL:052-954-6211 FAX:052-954-6914 kankyokatsudo@pref.aichi.lg.jp
環境	8-10	愛知の水環境を支える浄化槽	愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものです。愛知県は全国有数の浄化槽設置県です。浄化槽は汚水の浄化に大きな役割を果たしています。この講座では、浄化槽を上手に働かせるためのお話をいたします。	水地盤環境課 調整・生活排水グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-961-4025 mizu@pref.aichi.lg.jp
環境	8-11	生活排水について考えよう!	愛知県の海に流れ込む汚れのうち約半分は家庭からの生活排水によるものであり、川や海の汚れと私たちの生活とは密接な関係があります。この講座では、生活排水の汚れ具合を実験などで確認し、川や海を汚さないために私たちができることを一緒に考えましょう。	水地盤環境課 調整・生活排水グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-961-4025 mizu@pref.aichi.lg.jp
環境	8-12	油ヶ淵の水質浄化の取組	愛知県唯一の天然湖沼「油ヶ淵」は、周辺の都市化の進展や閉鎖性水域であることなどから、全国的に見ても水質の良くない湖沼の一つです。現在、行政や市民の皆様が油ヶ淵の水質浄化に向けて様々な取組を行っています。この講座では、油ヶ淵の現状や、油ヶ淵で行われている水質浄化対策、取組などについてお話しします。	水地盤環境課 調整・生活排水グループ TEL:052-954-6219 FAX:052-961-4025 mizu@pref.aichi.lg.jp ※建設部河川課と連携して講座を行います。
環境	8-13	三河湾の現状と環境再生に向けた取組 について	三河湾は、知多半島と渥美半島に囲まれた海で、古くから豊かな海の恵みをもたらしてくれる「里海」です。しかし、戦後の経済発展に伴って水質汚濁や赤潮、苦潮の発生など環境の悪化が生じています。この講座では、三河湾の現状や課題、三河湾環境再生プロジェクトなどの環境再生に向けた様々な取組について御説明します。	水地盤環境課 三河湾環境再生グループ TEL:052-954-6220 FAX:052-961-4025 mizu@pref.aichi.lg.jp
環境	8-14	愛知県における外来種(移入種)問題 について	県内には、山、川、平野、海と豊かな自然があり、地域にあった様々な生きものが暮らしています。しかし、人の手によって持ち込まれる外来種(移入種)によって、地域の生態系がおびやかされています。この講座では、こういった外来種による問題について、現在県内で問題となっている事例や、国や県による対策について紹介するとともに、コイやホタルをむやみに放流することにより地域の生態系にどのような問題があるのかなどについて、皆さんと一緒に考えたいと思います。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp
環境	8-15	絶滅のおそれのある愛知県の野生生物 について ～「レッドリストあいち2015」～	県内では、約16,000種の動植物種が確認されていますが、そのうち約850種は絶滅のおそれがある種(絶滅危惧種)とされています。この講座では、これらの種をとりまとめ、ランク付けした「レッドリストあいち2015」の概要や、保護の取組について紹介し、身近な野生生物に興味を持っていただく機会にしたいと思えます。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL:052-954-6230 FAX:052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
環境	8-16	野生鳥獣の保護と管理について ～愛知県内の状況等～	近年、生物多様性の保全等の環境問題への意識の高まりにともない、野生鳥獣に関心を持つ人が増えています。この講座では、農作物等に被害を与えている鳥獣の保護管理等、本県が取り組んでいる鳥獣保護管理事業について御紹介します。	自然環境課 野生生物・鳥獣グループ TEL: 052-954-6230 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp
環境	8-17	自然環境を守る取組を知ろう！ ～緑地が水辺をつなぐ～	★おすすめ★ 平成22年に開催されたCOP10では、世界共通の目標として「愛知目標」が定められました。この講座では、この達成に向けて、里地里山や都市部等において本県が進めている、分断され孤立した自然をつなぎ、生き物が移動・生息できる「生態系ネットワーク形成」に向けた様々な取組について御紹介します。	自然環境課 国際連携・生態系グループ TEL: 052-954-6229 FAX: 052-963-3526 shizen@pref.aichi.lg.jp
環境	8-18	愛知県廃棄物処理計画について	社会経済活動の拡大の一方で、大量の廃棄物の発生により、様々な廃棄物問題に対する的確な取組が行政の重要課題となっています。この講座では、愛知県廃棄物処理計画(平成29年度～33年度)の概要を始め、県内の廃棄物の全般的状況、県や市町村の取組事例などを紹介し、廃棄物を取り巻く問題について理解を深めていただく機会にしたいと思っております。	資源循環推進課 調整・広域処分グループ TEL: 052-954-6232 FAX: 052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp
環境	8-19	循環型社会の形成推進について ～3Rのすすめ～	これまでの、大量生産、大量消費、大量廃棄型社会は、豊かで便利な生活をもたらしましたが、一方では、ごみの排出抑制が進まず最終処分場が逼迫するなど、様々な問題が発生しています。この講座では、家庭ごみなどの一般廃棄物について、3Rの理念に基づき、発生抑制を第一に、その次に再使用、再生利用を推進し、循環型社会の形成推進を図るための施策を、御説明します。	資源循環推進課 一般廃棄物グループ TEL: 052-954-6234 FAX: 052-953-7776 junkan@pref.aichi.lg.jp
環境	8-21	あいち森と緑づくり税を活用した取組 ～山から街まで緑豊かな愛知をめざして～	《体験あり》 様々な働きで私たちの快適な暮らしを支えてくれている森や緑を健全な状態で将来に引き継いでいくために「あいち森と緑づくり税」を活用し、人工林、里山林、都市の緑を整備、保全するための取組を進めています。この取組内容について、御紹介します。	森林保全課 森と緑づくり推進室 森林里山再生グループ TEL: 052-954-6455 FAX: 052-954-6937 mori-midori@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-1	「あいち産業労働ビジョン2016-2020」 の紹介	愛知県では、今後5年間に取り組むべき産業労働政策の基本的な方向性と重点施策を示す中期的な計画「あいち産業労働ビジョン2016-2020」を平成27年12月に策定しました。当講座では、ビジョンの概要やその主な施策等について御紹介します。	産業労働政策課 広報・企画調整グループ TEL: 052-954-6330 FAX: 052-954-6923 sanro-seisaku@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-4	伝統的工芸品産業の現状と振興について ～知ってますか？あいちの伝統的工芸品～	愛知県には有松・鳴海絞を始め、国の指定を受けた伝統的工芸品が13品目あり、国や県などが連携してその振興を支援しています。手作りによる温もりや、生活に潤いを与える個性的な生活用品である伝統的工芸品の良さと、各産地の取組を御紹介します。	産業振興課 繊維・窯業・生活産業グループ TEL: 052-954-6341 FAX: 052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-5	航空宇宙産業の振興	愛知県を中心とする中部地域は、全国の航空機・部品生産額の5割を占める一大集積地となっており、国の国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」に指定されています。当講座では、特区制度に基づく取組や、県が独自に取り組んでいる様々な支援施策について御紹介します。	産業振興課 次世代産業室 次世代産業第一グループ TEL: 052-954-6349 FAX: 052-954-6943 jisedai@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-7	新エネルギー、水素社会について	愛知県では、新エネルギー関連産業の振興を図るため、「新エネルギー実証研究エリア」において、新エネルギー関連技術の実用化に向けた企業の取組を支援しています。また、「愛知県庁水素社会普及啓発ゾーン」や「水素エネルギー社会形成研究会」を通じて燃料電池自動車(FCV)や水素ステーション、水素社会に関する普及啓発を実施しています。当講座では、県の新エネルギー関連産業の振興や、水素社会の実現に向けた取組について分かりやすく御紹介します。	産業科学技術課 新エネルギー産業グループ TEL: 052-954-6350 FAX: 052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-8	知的財産を知っていますか？ ～知的財産を活かして、人、企業、地域が元気に～	知的財産とは、“他にはない優れたもの”、例えば新しい発明や小説、会社やものの名前、地域の農産物や歴史などです。上手に活かして地域や企業を元気にしてみませんか。経営に活かす知的財産(企業向け)、地域資源を活用した地域振興(地域向け)などを御説明します。	産業科学技術課 研究開発支援グループ TEL: 052-954-6370 FAX: 052-954-6977 san-kagi@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
産業・雇用	9-10	愛知の国際ビジネス支援戦略 ～国際ビジネスに挑戦する企業をいかに 支援するか～	<p>≪体験あり≫</p> <p>国内市場の伸びに限られる中、企業は発展への活路を海外に見出そうとしています。県では国際ビジネスに挑戦する県内企業を支援するため、関係機関と協力し、海外に拠点を設置するなど様々な支援を行っています。本講座ではそうした県の取組の概要を御紹介します。</p>	産業立地通商課 海外展開支援グループ TEL: 052-533-6650 FAX: 052-533-6651 ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-11	シンクロtron光が可能にする最先端の 科学技術 ～あいちシンクロtron光センターの活用 について～	<p>≪体験あり≫</p> <p>最先端の科学研究や先端技術に用いることができ、「夢の光」と呼ばれるシンクロtron光は、ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する光(電磁波)のことです。 あいち産業科学技術総合センターでは、企業の方々が、新技術・新製品の開発において、この最先端技術を有効に活用する取組を支援しています。 当講座では、シンクロtron光を活用した計測分析のしくみをはじめ、「知の拠点あいち」に立地する「あいちシンクロtron光センター」の活用方法や事例について御紹介します。</p>	あいち産業科学技術総合センター 共同研究支援部 TEL: 0561-76-8315 FAX: 0561-76-8317 acist@pref.aichi.lg.jp
産業・雇用	9-18	工業用地の整備・分譲	<p>愛知県企業庁は、産業の振興や工場の適正な配置、雇用の創出などのために、工業用地を整備・分譲しています。写真や図表を使用しながら、これまでに企業庁で整備・分譲してきました工業用地の概要について御説明します。</p>	企業誘致課 業務・経営計画グループ TEL: 052-954-6687 FAX: 052-961-7004 kigyo-yuuchi@pref.aichi.lg.jp
その他	10-1	全国知事会などの活動	<p>愛知県では、地方分権改革や道州制に関連して、全国知事会などの活動を通じて活発に意見表明を行っています。さらに、中部圏や東海三県一市でも知事会を組織して、広域的な課題について意見交換を行っています。また、私たちの生活に欠かせない福祉・医療や道路などの施策は、全国一律の制度で進められているものがまだまだ多くあり、これら制度が、本県の実情を反映できる仕組みとなるよう、本県独自に国への要請活動も行っています。こうした愛知県の活動について御紹介します。</p>	政策調整課 知事会グループ TEL: 052-954-6090 FAX: 052-954-6900 seisaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-2	あいちビジョン2020	<p>「あいちビジョン2020」は、2030年頃の社会経済を展望し、2020年を目標に取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示すものであり、平成26年3月に策定しました。めざすべき愛知の将来像やその実現に向けた政策の方向性などについて御説明します。</p>	企画課 企画第一グループ TEL: 052-954-6088 FAX: 052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-3	愛知のまち・ひと・しごと創生	<p>県では、2060年に700万人程度の人口を確保するとして「人口ビジョン」と、その実現に向けた5年間の「総合戦略」を平成27年10月に策定しました。愛知県の人口を巡る課題やめざすべき将来の方向・取組などについて御説明します。</p>	企画課 企画第一グループ TEL: 052-954-6088 FAX: 052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-4	国家戦略特区 ～愛知県の取組や活用できるメニューに ついて～	<p>本県は、平成27年8月28日に国から「国家戦略特区」の指定を受けて以降、日本初となる有料道路コンセッションを始め、「愛知県立愛知総合工科高等学校専攻科」の民営化、農業分野の規制改革など各事業を推進しています。愛知県の取組や国家戦略特区で活用できるメニューについて御説明します。</p>	企画課 企画第三グループ TEL: 052-954-6091 FAX: 052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-5	国際戦略総合特区 ～アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形 成特区について～	<p>本県は、平成23年12月に、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」として国から国際戦略総合特区の指定を受けて以降、岐阜・三重・長野・静岡の各県等と共に、「モノづくり」の頂点に立つ先端技術集約型産業である「航空宇宙産業」を、自動車に続く産業として育成・振興し、「技術立国・日本」の成長・発展を牽引し、中部地域をアメリカのシアトル・フランスのツールーズと肩を並べる航空宇宙産業の世界三大拠点の一つとなることを目指しております。国際戦略総合特区での取組や活用できるメリット措置について御説明します。</p>	企画課 企画第三グループ TEL: 052-954-6091 FAX: 052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-6	出前分権教室 ～地方分権や道州制について～	<p>多くの県民の皆様が地方分権・道州制に対する理解を深めていただくため、職員が県内の学校や地域にお伺いする「出前分権教室」を実施しています。 テーマは地方分権や道州制に関することであれば御相談に応じます。</p>	企画課 地方分権グループ TEL: 052-954-6473 FAX: 052-971-4723 kikaku@pref.aichi.lg.jp
その他	10-7	県庁広報パーソンの仕事 ～愛知県の広報広聴事業～	<p>愛知県では、広報事業として新聞広告(「広報あいち」)や愛知県提供のテレビ及びラジオ広報番組を始め、「インターネット情報局」やFacebookなど、県政情報を県民の皆様方にお届けしている他、広聴事業として「県政世論調査」、「パブリック・コメント」など、県民の皆様からの意見や要望をお聴きしています。ここでは、これらの事業を御紹介します。</p>	広報広聴課 広報・広聴グループ TEL: 052-954-6169 FAX: 052-961-4016 koho@pref.aichi.lg.jp

平成29年度「県政お届け講座」テーマ一覧

※ テーマ名のリンクを押すと申込のための電子申請システム画面に移行します。

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	連絡先
その他	10-8	愛知県の行政改革	愛知県では、これまで、累次の行革大綱のもとで、積極的に行政改革に取り組んできました。現在は、多様なニーズに対応するため、より一層効果的・効率的な公共サービスの提供を図るとともに、健全で持続可能な財政基盤の確立に向けた取組を推進しています。愛知県のこれまでの行政改革の実績や今後の取組内容について御説明します。	総務課 行政改革推進グループ TEL:052-954-6026 FAX:052-954-6901 somubu-somu@pref.aichi.lg.jp
その他	10-9	県有施設の老朽化対策	愛知県では、高度経済成長期等に集中的に整備した施設が更新や大規模改修の時期を迎えつつありますが、今後、厳しい財政状況が続く中で、施設の安全・安心を確保しながら、維持・更新に係る経費の軽減・平準化を図っていく必要があります。このため、平成27年3月に施設の老朽化対策を軸とした基本方針を「愛知県公共施設等総合管理計画」として策定しました。この計画の内容と取組状況について御説明します。	財産管理課 財産活用グループ TEL:052-954-6147 FAX:052-963-5357 zaisan@pref.aichi.lg.jp